

電子情報通信学会「エレクトロニクスソサイエティ学生奨励賞」を受賞



2012年3月20日~23日に岡山大学で開催されました平成24年電子情報通信学会総合大会において、電気工学専攻博士前期課程の加藤司さんが「電子情報通信学会エレクトロニクスソサイエティ学生奨励賞」を受賞しました。

対象論文は、平成23年度電子情報通信学会ソサイエティ大会で発表が行われた「光直接記録のためのクロスアンテナと粒子媒体パターンの解析」です。研究内容は、円偏光を用いた超高速磁気記録技術と、プラズモニックアンテナと粒子録媒体を用いた超高密度磁気記録技術とを組み合わせた、革新的な磁気記録システムの提案となっています。この報告では記録密度2Tbit/inch²の達成を目標とし、アンテナ形状と粒子媒体の配置に関する検討を電磁界シミュレーションにより行い、高速かつ高密度な新しい磁気記録の可能性を示したものとなっています。このことが高く評価され、今回の受賞に至りました。

本研究は日本大学N. 研究プロジェクトの支援を受けて実施されています。